広報 メルヘンの里 新庄

No.414

the most beautiful villages in japan

■人口動態■
平成28年７月31日現在
（ ）内は先月比
男……446人(－2)
女……503人(－2)
計……949人(－4)
世帯数…386戸(－1)

・平成28年８月19日発行　・〒717－0201　岡山県真庭郡新庄村役場総務企画課 ☎(0867)56－2626　FAX56－2629　・富士印刷㈲印行
・新庄村のホームページ　http://www.vill.shinjo.okayama.jp/

立ち上がろう　みんな主役のむらおこし

夏あそび満喫!!

今年の夏も暑いですね。保育所のみんなはプールで気持ち良さそうです。

＝主な記事＝

地方創生コーナー……2面
農産関連総会報告……4面
ネイチャーワークショップ…5面
星空映画会……6面
お元気ですか?……7面
お知らせ……8面
社協だより……9面
学校だより……10面

地方創生コーナー

伊原木岡山県知事がテレワーク事業等を視察

平成28年８月３日（水）、伊原木知事が新庄村の地方創生への取組の視察で、本村を訪問されました。

さくら茶屋で村の食材をふんだんに使った定食を召し上がった後、がいせん桜通りを見学しながら「咲蔵家・」に向かいました。

「咲蔵家・」では、㈱まちづくり新庄村の関係者が、時間や場所にとらわれず働くことができる「テレワーク事業」、デザイン思考を取り入れた教育で、創造力豊かな人材を育成する「新庄っ子人材育成事業」等の説明を行いました。

その後、小倉村長やテレワーカー等と懇談し、地方創生事業に係る村の取組や課題、テレワークの現状等について、意見交換されました。

最後に、村の特産品であるリンドウの花束を知事へ手交し、視察は終了となりました。

今後、県とも連携し、地方創生へ取り組んでいくにあたり、絶好のＰＲの場となりました。

（総務企画課　岡崎）

新庄っ子人材育成事業スタート

ふるさとを愛し、日本、世界に羽ばたく人材を育てる「新庄っ子人材育成事業」として、子ども達の創造力や問題解決力を育成するためデザイン思考を取り入れた岡山県下では初めてのCURIOS-CHOOL(キュリオスクール)新庄村校が開校しました。デザイン思考は、大学や企業からも注目を集めているもので、課題を自ら発見し、解決策の検討と実践を重ね、新たなアイデアを生み出す手法です。

CURIOSCHOOL新庄村校は、がいせん桜通り内の咲蔵家で毎週水曜日の放課後に低学年クラス（小学校３年生以下）と高学年クラス（小学校４年生以上）に分かれて、それぞれ隔週で授業を行っています。現在は、低学年と高学年それぞれ10名前後の参加者で教室を行っています。授業風景の見学や、途中からの参加も可能ですので、一人でも多くの子ども達に参加していただきたいと思います。

今後は、保護者や村民の方にもデザイン思考を体験していただく機会が出来ればと考えていますので、その際はご参加いただきますようご理解ご協力の程、よろしくお願いします。

（教育委員会　坂本）

新庄村のＣＭをシネアド放映

平成28年７月16日（土）～29日（金）、「第10回全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」「岡山広告賞金賞」をW受賞した新庄村の移住定住ＰＲのＣＭを大阪、京都、神戸の映画館３館でシネアド放映しました。

シネアドとは、映画館で上映前に放映されるＣＭのことで、観客は目の前の大型スクリーンに自然と意識を集中させるため、テレビＣＭに比べてインパクトが高く、観客の印象に残りやすいという特徴があります。アンケートでも「映像に残る街並み、景色がとても綺麗だった。」「新庄村のことを始めて知ったが、旅行で訪ねてみたくなった。」といった感想をいただきました。

また、シネアドに合わせ、大阪心斎橋ＯＰＡでも同ＣＭを放映し、新庄村のＰＲを図りました。

今後も移住者・定住者の増加、知名度アップによる観光振興に取り組んでまいります。

（総務企画課　岡崎）

曾孫来て七夕紙に筆下す

兵江道子

カーブミラーの清掃実施

７月10日（日）新庄村交通指導委員会では、村内全域のカーブミラーを一つひとつ確認し、鏡の汚れを拭き取る等、清掃・点検活動を行いました。

村民の方が少しでも安全に通行できるよう、今後も継続して取り組んでいきたいと思います。

（総務企画課　法花）

放送番組審議会開催

７月26日（火）に創生センターにて放送番組審議会を開催しました。放送番組の適正を図る為に審議するものであり、委員さんから再放送の回数やアンケートをしてみてはどうかなど活発な意見を頂きました。今年から㈱まちづくり新庄村に情報発信業務の委託をしており、頂いた意見を踏まえ試行しながら放送内容充実に向けていきたいと思います。

（総務企画課　柴田）

「おかやま移住・定住フェア大阪会場」に参加

７月31日（日）に大阪・難波御堂筋ホールにて「来て！見て！晴れの国おかやま移住・定住フェア２０１６」が開催されました。

新庄村をはじめとして岡山県の各市町村が移住希望者のためのブースを設置し、来場した近畿圏の方々からの相談を受けました。

新庄村ブースに訪れた方々には、自然環境の良さ、子育て環境の良さ、各種の支援制度、コワーキングスペース咲蔵家とテレワーク事業、キュリオスクールによるデザイン思考学習など新庄村の良さや他市町村にない特長について説明しました。また、当日は会場に足を運ばれた近畿新庄会の方々から、激励の言葉を頂きました。

今後も、各地で開催される移住相談会への参加を予定しています。移住者・定住者の増加に向けて、しっかりアピールしていきます。

（総務企画課　千葉）

がいせん桜通り「鯉放流」

７月６日（水）がいせん桜通りの鯉池26箇所へ錦鯉50匹を放流しました。

これは、河川改修工事や気温などの影響で、放流していた鯉の一部が死んでしまい、新庄村と出雲街道新庄宿町つくりの会が街道の景観保持と魅力向上のために放流を行っています。

鯉が元気に育つ様に、例年に比べ大きいものにし、体長は35から45センチメートルに成長した鯉を選びました。また、放流の際は新庄の水温に慣らした後、傷を付けない様に、網で池に放しました。

新庄村の景観を保持するために今後ともご協力をお願いします。

（産業建設課　竹本）

リンドウ・ひめのもちの産地化推進

７月22日（金）、新庄村の地域振興作物であるリンドウ、ひめのもちの産地化推進のため、花き生産組合の前田美子さん、坂本仁美さん、新庄村イメージキャラクター「ひめっ子」、産業建設課の計４名が岡山市内でＰＲを行いました。

はじめに岡山市花き地方卸売市場で、競りが始まる貴重な時間をお借りして、新庄産リンドウのＰＲと購入のお願いをしました。次に、山陽新聞社とＦＭオカヤマを訪問しました。

また、８月４日（木）、ＯＨＫ岡山放送「なんしょん？」に小倉村長が出演し、リンドウのＰＲを行いました。

リンドウの生産者は現在、６戸の農家で約1.3ヘクタールの面積を栽培しており、６万本の出荷を目指しています。

今年は花の咲き方が例年より２週間程度早いようですが、出荷が期待されます。皆様のご協力をよろしくお願いします。

（産業建設課　山田）

災天や負けず子供の川遊び

峠下　巌

新庄村特産品開発研究会総会

７月12日（火）、美作広域農業普及指導センターの細川副参事、ＪＡ真庭美甘支所井手支所長にご出席いただき、平成28年度新庄村特産品開発研究会の総会を開催しました。

ここ数年活動が低迷していたこともあり、今年は先進地視察や６次産業化に関する研修会へ積極的に参加するほか、サルナシのパウダーを活用した新商品開発、トレイルランニング大会の協力など、協議会の発展につながる活動を計画しました。

また、総会終了後に「食品表示法」について研修会を行い、美作県民局農畜産物生産課及び真庭保健所衛生課から食品表示、食品の衛生事項についてご指導いただきました。

今後は、新たな団体の加入促進を図り、新庄村の特産品開発に会をあげて努めていただきたいと思います。

（産業建設課　山田）

転作現地確認

７月14日（木）、農業委員及び転作確認委員とともに、村内全域の転作農地を確認しました。殆どの農家が立て札の内容通り転作作物を生産栽培してることを確認しました。ご理解、ご協力を心より感謝申し上げます。

主な転作作物は次のとおりです。

飼料作物	約40ヘクタール
野菜	約10ヘクタール
大豆	約3.3ヘクタール
加工米	約4.7ヘクタール
花き	約２ヘクタール
果樹	約2.3ヘクタール
自己保全	約10ヘクタール

農地のことについては、どんな質問でも結構ですので、お近くの農業委員、または役場産業建設課（農業委員会事務局）までお気軽にお尋ね下さい。

（産業建設課　山田）

ヒメノモチ生産組合総会

７月29日（金）、第15回新庄村ヒメノモチ生産組合総会が江府町の休暇村奥大山で開催されました。

今年は真庭普及指導センターの大森主任、小倉村長、川上議長、生産者、事務局のＪＡ真庭美甘支所から多くの皆さんにご出席いただきました。

前年度事業報告及び収支決算、監査報告、28年度の事業計画案及び予算案などが慎重に審議され、原案とおり承認されました。

本年度も、生産者の皆様には今後とも変わらぬ品質のヒメノモチを生産していただきますよう、よろしくお願いします。

（産業建設課　山田）

サルナシ栽培研究会総会

第15回新庄村サルナシ栽培研究会の総会が、７月29日(金)に開催されました。

27年度の事業報告及び収支決算及び監査報告、28年度事業計画案及び収支予算案が審議され、承認されました。

また、総会に先立ち、新庄村公民館において岡山大学大学院医歯薬学総合研究科の有元佐賀恵准教授による講演会が開催されました。

今回は、「放射線と発がん」についての講演で、サルナシ果汁がX線の悪影響の一つを軽減できたことと有効成分はサルナシのポリフェノールとビタミンCではないかと研究結果を報告されました。

また、今年度は新商品開発として取り組んでいるサルナシ茶について研究を委託しています。新たな効果の発見に期待をしているところです。

なお、今年の出荷は９月１日、５日、８日を予定しています。購入を希望されます方は、役場産業建設課までご連絡ください。

多くの皆さんのご協力をよろしくお願いします。

（産業建設課　山田）

丸き背の語る昔や單帯（ひとえおび）

渡辺算人

平成28年度新庄村肉畜共励組合総会開催

７月21日（木）創生センターにおいて、新庄村肉畜共励組合総会が開催されました。

平成27年度の事業報告と決算報告、平成28年度の事業計画と収支予算、８月10日(水)開催の第99回新庄村畜産共進会について検討しました。

近年は、和牛の飼育頭数が減少している中、新庄村においては肉用牛振興に力を入れており、飼料作物などの栽培方法や補助金等を活用した安定経営と、基盤強化を目指し、熱心に話し合いが行われました。

今年度の主な事業は以下の通りです

- **８月10日（水）**
  第99回新庄村畜産共進会
- **９月中旬**
  第11回真庭地域畜産共進会
- **10月16日（日）**
  第71回岡山県畜産共進会
- **12月上旬**
  第55回岡山県枝肉共進会

（産業建設課　酒井）

新庄村ネイチャーワークショップ2016

「日本で最も美しい村」でつくるこの夏最高の思い出と題して、７月23日(土)、24日(日)の２日間「新庄村ネイチャーワークショップ２０１６を開催しました。今年で３回目となるこの取組は参加者のみなさまに大変ご好評をいただいており、今年はワークショップの内容を一部変更・充実させ実施しました。

森林セラピーツアー＆草木染め体験は５グループ16人、源流の滝遊び＆キャンプ体験は10グループ19人、木工クラフト体験３グループ８人、合計43人が参加され、新庄村に初めて来られた方々や昨年参加された方などで賑わい、新庄村でしかできない体験と新庄村の夏を肌で感じていただきました。

ご協力いただいたスタッフの皆様、関係者の皆様には紙面をお借りしてお礼申し上げます。

（産業建設課　竹本）

先人の知恵ある言葉茄子の花

樋口正直

第７回全国源流サミットin愛媛県松野町

７月30日(土)～31日(日)四万十川の源流である愛媛県松野町で第７回全国源流サミットが開催されました。源流サミットは日本全国の源流地域の山村だけでは解決しえない課題と、源流の危機は都市や平野部の危機であるという考えのもと、相互に有益な交流・連携を図るものです。

30日（土）は、松野中学校において首長サミット及び源流サミットが開催され、「コミュニティデザインについて～人と人とのつながりを軸にした地域づくり～」と題して島根県海士町を始め全国の地域づくりにおいてアドバイザーとして活躍されているコミュニティデザイナーの山崎亮氏の基調講演。「源流　守る・活かす・生きる」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

31日（日）は四万十川の源流で体験できる３つのエクスカーションを予定されていました。

新庄村も旭川の源流です。この豊かな清流と源流の恵みを村民みんなで守っていきましょう。

（産業建設課　竹本）

生涯学習の集い

7月2日（土）に新庄村生涯学習の集い（主催：新庄村公民館）を、参加者15名で開催し、出雲街道の着地点である松江市を訪ねました。

昨年国宝に指定された松江城天守は、明治の廃城後に売却予定でしたが、有志の保存活動により、江戸時代初期の天守が今も守られています。

気持ちよい風が吹く天守の頂上から見る宍道湖や城下町の風景は格別で、地元の文化財を守ろうとする人々の心を感じることが出来ました。

また、松江は京都、金沢に並ぶ菓子処ということで、和菓子職人の方に師事し、季節の和菓子作りを体験しました。ヘラや指を使い生まれる花びら等の和菓子の表現に驚きながら、2種類の和菓子を作りました。加えて銘菓の「若草」を頂き、3種類の和菓子はお土産として持ち帰りました。帰宅後、ご家族との話にも花が咲いたのではないでしょうか。

ご参加頂きました皆様ありがとうございました。この集いを学習を深めるきっかけとして頂けましたら幸いです。

（公民館　平中）

いつ食べる苺とボクのにらめっこ

三鴨浩子

公民館長杯 グランドゴルフ大会

7月5日（火）、ふれあい公園にて平成28年度公民館長杯グランドゴルフ大会（主催：新庄村公民館、共催新庄村社会福祉協議会）を開催しました。天候を心配しましたが、晴天に恵まれ29名の方が参加されました。

このグランドゴルフは3～4名が一つのチームで8組に分かれ、個人戦で行いました。各組が8ホール2回の計16ホールの合計打数で競技し、勝敗を決めました。参加されました選手の皆さんは、真剣勝負であっても、「ありゃーコースからはずれてしもーたー」「強ー打ちすぎたがなー」「ええとこへ転がったぞ　ホールインワンだぞー」と一打ごとに楽しそうな声が聞こえてきました。

順位は、優勝福井幸平さん、準優勝岩本凱雄さん、第3位永嶋茂樹さんでした。上位に入賞されました方は、誠におめでとうございました。また、10名の方が、ホールインワン賞を受け取られました。

（公民館　坂本）

星空映画の鑑賞会

7月22日（金）に恒例の「星空映画会」を開催しました。

今年度は、子どもたちに大人気の「ベイマックス」を上映しました。ひなどり会・保育所児童を始め、小・中学生、保護者、村民の多くの皆さんで公民館の前庭は会場いっぱいとなり、総勢約100名が映画を楽しみました。天候を心配することもなく、星空の下、大迫力のスクリーンに映し出される映像に皆引き込まれていました。

また、風の子文庫の皆さんのご厚意により、受付時間から上映までの間には、焼きそば、綿菓子、ポップコーンなどを作っていただきました。また来年度も人気のある新作を上映したいと思いますので、多数の方のご参加をお待ちしています。

（教育委員会　坂本）

お元気ですか？

『牛乳のチカラ』

厳しい暑さの中、いかがお過ごしでしょうか。夏の水分補給の一環として牛乳を飲むのはどうでしょうか。

牛乳は、日本人の食生活の中で、近年、当たり前のように取れる食品となりました。まだまだ知られていない牛乳の持っているチカラについて今回は3つ紹介します。

1つ目は、カルシウムの吸収率がとても良いという点です。日本人の食事摂取基準で示されているカルシウム量に対して、実際の摂取量はまだまだ足りていません。牛乳はコップ2杯分で必要量の約60％のカルシウムを取ることが出来ます。また、体内への吸収率も高いため、成長期の子どもやお年寄りにとてもオススメの食品です。また、カルシウムの吸収率を高めるためには、日光に当たることと適度な運動も必要です。朝の涼しい時間に散歩などで体を動かしましょう。

2つ目は、必須アミノ酸が豊富に含まれていることです。「必須アミノ酸」という言葉をテレビで耳にする機会も増えてきました。必須アミノ酸は、体内で作ることが出来ないため、食品から取る必要があります。コップ2杯分の牛乳で1日に必要とされている必須アミノ酸量を全て摂取することができるとされています。牛乳でお手軽に必須アミノ酸を取りましょう。

3つ目は、乳脂肪は蓄積しにくいということです。乳脂肪には、ビタミンA、D、E、Kが溶けており、ビタミンの供給源にもなり、牛乳の製造過程で脂肪球を細かく砕いているため、胃や腸に負担をかけずに体に取り入れることができます。脂肪は取りすぎると肥満や動脈硬化の原因になることから、悪者のイメージが強いですが、エネルギー源になったり細胞膜や血管を強くしてくれる良い働きもあります。バランスよく適度に摂取することが大切になります。

このように、たくさんのチカラをもった牛乳ですが、飲みたいのだけど、飲むとお腹を壊すんだという声をよく聞きます。大人になると乳糖分解酵素が減ってくるため、乳糖不耐になる方が増えてきます。しかし、飲み続けることで、乳酸菌やビフィズス菌が少しずつ増え、徐々にお腹の不調を感じなくなってきます。まずはコップ一杯から挑戦してみてはどうでしょうか。

（住民福祉課　大塚）

紙おむつ購入助成事業があります

現在、介護認定をうけており紙おむつ等を使用している方を介護している家族の経済的負担の軽減を図るため、紙おむつ等の購入費用の一部を助成します。助成額は世帯の課税状況等によって異なりますので詳しくは役場住民福祉課までお問い合わせください。

（住民福祉課　藤井）

確認じゃ！2つの給付金

【平成28年度臨時福祉給付金】

平成26年4月に実施した消費税率引上げに伴う所得の少ない方への影響を緩和します。

○支給対象者

・平成28年度分の住民税が非課税の方（課税者の被扶養者や生活保護の受給者等を除きます）

○支給額

1人につき3，000円

【障害・遺族年金受給者向け給付金（年金生活者等支援臨時福祉給付金）】

一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない年金受給者の方を支援します

○支給対象者

・平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、障害基礎年金や遺族基礎年金等を受給している方（高齢者向け給付金の受給者を除きます）

○支給額

1人につき30，000円

※該当と思われる人には、既に申請書を送付しています。

※両方の支給対象者に該当する方は、2つの給付金を受給できます。

※申請先は、平成28年1月1日時点で住民票のある市町村です。

○申請期間

平成28年8月1日（月）～平成29年2月2日（木）

【申請・問い合わせ先】

住民福祉課

村内無料電話3－2612

※「臨時福祉給付金」や「障害・遺族年金受給者向け給付金」を装う“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”にご注意ください。

カクニンジャ

お知らせ

《戸籍の動き》

平成28年7月受付分

出生届　おめでとうございます

＊平成28年6月30日
滝田　菜乃華（なのか）（修・博美）

死亡届　お悔み申し上げます

＊平成28年7月4日
市村　彬夫（満80歳）

「戸籍の動き」への掲載希望について、遠慮なく住民福祉課までご連絡ください。

年金相談

9月の年金相談日をお知らせします。

日時　9月8日(木)10時～15時半

場所　真庭市役所久世本庁舎

※相談内容を把握するため、前日までに必ず予約をお願いします。

予約先
津山事務所 お客様相談室
TEL 0868-31-2365

年金番号がわかるものと、本人確認ができる免許証、保険証などを持参してください。また、代理の場合は委任状が必要です。

（住民福祉課）

8月の納税

村県民税（2期）
国保税（3期）
介護保険料（3期）
後期高齢者保険料（2期）

納期限　8月31日（水）

6月期の交通事故・違反者発生状況

区分		村内		真庭市内	
		6月期	本年の累計	6月期	本年の累計
事故	件数	0	2件	9	51件
	死者	0	0人	0	4人
	重傷	0	0人	1	7人
	軽傷	0	2人	9	68人

（総務企画課　法花）

ふる里づくり基金（ふるさと納税）の返礼品を拡充

この度、新庄村の魅力をより多く発信していく目的で、ふるさとづくり基金の返礼品の拡充及び寄付手続の利便性向上を図りました。

これまで、村には返礼品を選ぶ仕組みがなく、一万円以上寄付して頂いた方に、村の特産品である「ヒメノモチ」セットを一律に贈っていましたが、今回、村内外の業者の協力で約40種類の返礼品を導入し、寄附者の方に選んで頂くように致しました。

また、今までの寄附手続は、電話等で問い合わせを受けて対応していましたが、新たにふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」に新庄村のページを開設しましたので、インターネット上で手続きできるようになりました。クレジット納付も可能ですが、こちらについては、9月1日からのご利用となります。

是非一度、「ふるさとチョイス」にアクセスして、新庄村のページをご覧頂ければと思います。

（総務企画課　岡崎）

8月は北方領土返還運動全国強調月間です

択捉島（えとろふとう）、国後島（くなしりとう）、色丹島（しこたんとう）及び歯舞群島（はぼまいぐんとう）の北方四島は我が国固有の領土です。

１８５５年「日魯通好条約」が結ばれ、択捉島以南を日本の領土と決めましたが、１９４５年にソ連に不法占拠され、ソ連が崩壊してロシアとなった現在もその状態が続いています。

北方四島の一日も早い返還のためには、私たちみんながこの問題への理解と関心を深め、世論を結集させることが重要です。

北方領土の早期返還実現に向けて、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

～重ねる対話つなげる熱意で四島（しま）返還～

【問い合わせ先】
岡山県北方領土返還要求運動県民会議
（事務局：岡山県総合政策局公聴広報課内）
TEL ０８６（２２６）７１５８

工事等入札結果

入札日	事業名	業者名	落札価格（契約金額）	工期
平成28年7月5日	消防自動車整備事業	㈱岡山森田ポンプ	18,100千円 (19,548,000)	平成29年1月31日
平成28年7月5日	林道高下線第2号橋橋梁補修調査設計業務	㈱荒谷建設コンサルタント岡山支社	2,300千円 (2,484,000)	平成28年9月30日
平成28年7月25日	林道田井二ツ橋線舗装工事	㈲中山重機	21,200千円 (22,896,000)	平成28年11月15日
平成28年7月25日	林道田井二ツ橋線改良工事	㈲福田工業所	7,400千円 (7,992,000)	平成28年11月15日
平成28年7月25日	村道田浪線改良工事（第1工区）	㈲中山重機	73,800千円 (79,704,000)	平成29年3月24日
平成28年7月25日	村道田浪線改良工事（第2工区）	㈱三木工務店	20,700千円 (22,356,000)	平成29年3月24日
平成28年8月2日	創生センタートイレ改修工事	奥村建設㈱	3,700千円 (3,996,000)	平成28年9月30日

社協だより
理想の福祉を目指して

夏ボランティア体験事業

この事業は、夏休み期間中を利用して、福祉施設等でボランティアを行うものです。

今年も中学生６名が夏のボランティア体験を行っています。

７月７日に事前研修として、ボランティア活動の心構え、注意事項等を学び、保育園とふれあいセンターで、本人の希望先においてそれぞれ体験を行いました。

ふれあいセンターではお年寄りとの交流を中心に精一杯活躍してくれており、職員は大変助かっております

ふれあいセンター納涼祭

８月４日（金）「トンカコカ！トンカコカ！」と太鼓の音に合わせて、浴衣や甚平を来たかわいい保育園の子供達が盆踊りで登場しました。夏の一大イベント納涼祭の始まりです。

七夕飾りを一緒に飾ったりと園児達との交流に利用者の方も笑顔がこぼれます。

昼食には、おばこの会の皆さん手作りの豪華な食事を楽しみました。

午後には、ビンゴゲームを始め、人間ボーリングやつかみ取りに、おおきな笑い声が会場に響きました。

ボランティアで参加してくれた中学生の皆さんからも「みんなが笑顔でとても楽しい納涼祭でした」と感想をもらいました。

このように皆さんに喜んで頂ける会を出来たことも、ご協力頂きました皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。有り難うございました。

老人クラブ連合会の活動

お盆も過ぎ、次第に過ごしやすくなってきました。農作業を行う機会も増えてくると思いますので、引き続き十分な水分摂取を行いましょう。

7月の活動状況

5日　老連会長杯ゲートボール大会（11名）
5日　公民館長杯グラウンドゴルフ大会（29名）
28日　緑と花いっぱい運動（花壇草取り／女性部８名）
28日　ふれあい農園作業（芋畑草取り／女性部８名）

第34回老人クラブ連合会会長杯ゲートボール大会

好天に恵まれた7月15日、ふれあい公園にて開催したこの大会には、11名のクラブ員が参加して親睦を深めました。ゲートボール人口が減少し、村内の各種大会はグラウンド・ゴルフへと代わる中、この大会だけはゲートボールを続けています。しかし、今後の大会のあり方について検討することも必要と思われますので、各単位クラブ会長までご意見をお寄せ下さい。

9月の活動予定

11日　合同運動会
20日　花いっぱい運動・ふれあい農園作業（草取り／女性部）
26日　スポーツ大会準備
27日　第12回真庭地域老人クラブスポーツ大会
28日　スポーツ大会予備日
29日　岡山県美作地区ゲートボール大会

第12回真庭地域老人クラブスポーツ大会は、新庄村が会場となります。日頃の練習の成果を十分に発揮し、大会を盛り上げましょう。

職員紹介

（８月１日付け採用）

この度、ふれあいセンターで介護職員として勤務させて頂くことになりました、池田佳世と申します。わらないことばかりで、皆様にご迷惑をお掛けすることも思いますが、一生懸命頑張りますので宜しくお願い致します。

ご寄付

７月１日～７月31日

新庄村社会福祉協議会に次の方からご寄付をいただきました。

◆香典返し
市村有子　様

厚く御礼申し上げます。

社協へのお問い合わせ
村内無料電話
３―３１０６

中学校だより

少人数でもがんばってます
～全ての部から県総体へ～

運動部に入っている生徒の目標の一つである県総体に出場するためには、予選大会で上位に入る必要があります。

本校の場合、その予選大会は7月8日（金）～10日（日）に開催された美作地区総体でした。3年生にとっては、県総体に出場できなければこの大会が引退試合になるという、とても重要な大会です。

この大会において、ソフトテニス部が1ペア、バドミントン部が2名、卓球部が3名と女子団体が県大会への出場を決め、昨年度に続いて全ての部から県総体へ出場することになりました。

7月21日（木）～23日（土）に開催された県総体にも、それまで身に付けてきた技能や、勝利に向けた熱い気持ちを持って挑みました。強豪相手にも善戦し、貴重な体験となりました。この大会を持って3年生は引退し、現在は新人チームで活動を始めています。9月下旬の真庭支部秋季総体、10月上旬の美作地区予選会を経て、11月上旬の県秋季大会への出場を目指していきます。

（新庄中学校　穐山）

小学校だより

～水泳を頑張りました～

新庄小学校では、６月にプール開きをし、その後、天候の様子を見ながら水泳練習に取り組んできました。

７月15日、今年度で３回目となる校内水泳記録会を行いました。高学年２名が選手宣誓をし、１・２年生は小プールで、３年生以上は25ｍの大プールで、記録会が始まりました。

スタート位置についた児童は、
・ビート板を使って反対側まで行く。
・けのびとバタ足で反対側まで行く。
・クロールで25ｍ泳ぎ切る。
・自己新記録を出す。
など、自分の目標を大きな声で発表します。多くの児童が、友だちの声援を受けて、距離やタイムで自己ベストを出すことができました。

夏休みに入ってからも水泳教室や特別練習に多くの児童が参加し、７月21日には高学年10名が久世プールでの真庭水泳記録会に、７月29日には、６年生２名が柵原中プールでの美作水泳記録会に出場しました。

夏休み中もプールでしっかり泳いで体を鍛え、来年度も頑張ってほしいと思います。

（新庄小学校　畦崎）

地域資源を活用した土曜日教育（自然体験教室）開催

地域資源を活用した土曜日教育（自然体験教室）を７月23日（土）、小中学生と保護者を対象に新庄村内で開催しました。この日は、黒田眞路さんを講師に新庄村の自然を五感で体験する活動を中心に朝鍋鷲ヶ山で森の学習、新庄川でリバートレッキングを実施しました。

岡山市の京山公民館、京山地区ＥＳＤ推進協議会と共催ということもあり、岡山市からの参加者と併せ約60名の参加がありました。

新庄の子どもであっても川遊びをしたことのない子どももおり双方にとって貴重な体験となりました。また、旭川の上流域・下流域の交流にもなったようです。

今後も、このような活動を通して、ふる里の良さを知り、ふる里を愛する子どもに育ってほしいと願います。

（教育委員会　前田）

R100
再生紙を使用しています